

昭和二十八年七月十七日受領
答 弁 第 二 七 号

(質問の 二七)

内閣衆質第三一号

昭和二十八年七月十七日

内閣総理大臣 吉田 茂

衆議院議長 堤 康次郎 殿

衆議院議員天野公義君提出西新井橋、江北橋、堀切橋の建設に関する再質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員天野公義君提出西新井橋、江北橋、堀切橋の建設に関する再質問に対する答弁書

西新井、江北、堀切の三橋については、それぞれ巨額の建設費を要するため本年度国庫補助による架換は予算の関係で困難であるが、今般道路整備費の財源等に関する臨時措置法が成立したので、この法律に基き昭和二十九年度以降昭和三十三年度に至る「道路整備五箇年計画」を樹立して実施することにしたから、本計画に基き逐次実施するよう努力したい。すなわち道路整備五箇年計画の樹立に当つては、各都道府県から計画要望書を徴するから、右の橋梁整備についても同様東京都から架換計画が提出されることになると思われるので、計画の提出をまつて検討の上、昭和二十九年度から一定計画にもとづいて着工したい。但し、三橋全部を五箇年計画で着工することは、予算の関係上不可能と考えられるから三橋の現状経済効果等の調査をまつて緊急度の大きいものから実施することにいたしたい。

なお、東京都が実施した西新井橋の地質調査の結果は、別添報告書の通り地下四〇―五〇米まで粘土質という良好ならざる結果が報告されているので、相当工費の増大をきたすものと思われる。又本年度東京

都が計上した西新井橋の予算千五百万円は、本年度において国庫補助を希望し、国庫補助事業として採択された場合の都負担分として計上したもののようである。

堀切橋の補修費四百万円は、都単独事業予算で本年度において補強工事を実施するものである。
右答弁する。

一 試 料

日本地下開発株式会社採取試料

第一号試錐試料は稍攪乱の気味あり

第二号、第三号、第四号は供試体採集には攪乱部の切削を行つた。

二 剪断試験

剪断試験は三軸圧縮試験により実施した。

一部砂質の攪乱せられるものは直接剪断を実施三軸圧縮試験結果と照合した。

三 見掛比重

採取試料より直接測定せるものを三軸圧縮試験供試体のもので修正照合した。

四 含水比

J・I・S 一二〇三により測定

五 粒度分析

J・I・S 一二〇四により測定

六 塑性限界液性限界

J・I・S 一二〇六により測定

七 真比重

J・I・S 一二〇二により測定

八 圧縮試験

基礎底部の軟弱試料につき、圧縮試験実施

試 験	剪 断	最大圧縮強度			C	θ			
		$\delta_3 \parallel 0.5$	$\delta_3 \parallel 1.0$	$\delta_3 \parallel 1.5$					
試 錐	深 さ	区 分	密 度	水	自然含				
I	0.00—1.800	青色中砂交粘土	1.76	43.4	3.483	4.041	4.590	1.450	度
	1.800—2.500	青色細砂	1.757	35.2	3.960	4.708	5.580	1.350	分
	2.500—3.000	貝ガラ交粘土	1.741	51.0	3.985	5.405	11.200	0.500	0
	3.000—3.500	"	1.755	48.0	—	—	—	0.498	一五
	3.500—4.000	青色純砂	2.010	25.3	—	—	—	0.644	二四七
	4.000—4.500	青色純砂	1.790	17.6	1.450	2.500	3.500	0.140	二四九
	4.500—5.000	"	2.060	25.3	—	—	—	0.644	三四七
II	5.00—5.500	"	1.350	26.9	—	—	—	0.035	三四四
	5.500—6.000	青色細砂粘土	1.710	26.9	—	—	—	0.035	三四三
	6.000—6.500	青色細砂粘土	1.933	33.5	—	—	—	0.057	三七〇
	6.500—7.000	貝ガラ交粘土	1.755	53.1	3.950	4.700	5.562	1.349	二三五
	7.000—7.500	"	1.593	58.5	4.187	5.000	5.833	1.195	二五三〇
	7.500—8.000	"	1.980	43.9	3.885	5.400	11.000	0.500	二二〇

III

110.00	"	1,830	39.4	4,053	5,471	8,998	0.850	25	49
110.00	"	1,875	39.2				0.100	3	36
110.00	青色砂(細砂)	2,400	36.1	1,330	2,480	3,377	0.136	2	47
110.00	"	2,030	29.9	1,460	2,490	3,499	0.140	2	49
110.00	青色砂交粘土	1,870	51.3				0.195	16	50
110.00	青色	2,060	25.3				0.644	3	47
110.00	青色粘土	1,760	35.1				0.210	1	47
110.00	青色砂質粘土	1,740	75.8	2,632	3,145	3,645	1.060	1	45
110.00	貝ガラ入粘土	1,770	50.7				0.035	3	33
110.00	"	1,740	47.5				0.100	3	36
110.00	"	1,870	47.4				0.100	3	36
110.00	青色	1,985	47.5				0.100	6	50
110.00	青色細砂粘土	1,650	46.3	4,807	6,580	8,125	0.850	3	30
110.00	稍々貝ガラ入	1,720	46.5				0.195	16	50
110.00	青色荒砂交粘土	2,130	18.3				0.188	2	29
110.00	青色荒砂	1,750	37.9				0.366	4	43

IV

四〇〇〇	青色砂	一、九五〇	三四・二				〇・三八一	三	三六
五〇〇〇	青色中砂交粘土	一、五六四	七・七	二、一三〇	三、九八五	五、七六〇	〇・〇六〇	三六	〇
一〇〇〇	青色細砂	一、五六〇	五二・一	四、一九五	五、〇〇五	五、八二一	一・二〇〇	一五	三〇
一五〇〇	貝ガラ交粘土	一、三八〇	五七・七	四、〇六三	五、四八二	九、〇〇〇	〇・八七五	二六	三〇
二〇〇〇	"	一、七三〇	三九・四	六、五八八	九、八四九	一四、一九五	〇・三五三	二七	二九
二五〇〇	"	一、八八五	三五・八	六、五八九	九、八五三	一四、二〇〇	〇・六八〇	二八	三〇
三〇〇〇	青色砂	一、九一五	一八・七				〇・三七〇	一六	三六
三五〇〇	"	二、〇〇〇	三四・四				〇・二一四	二八	三三
四〇〇〇	青色粘土	一、七三〇	六五・六				〇・二一五	〇	〇
四五〇〇	青色粘土腐植交り	一、九四三	四二・八				〇・三三三	〇	〇
五〇〇〇	青色粘土	一、七七〇	三五・一				〇・三二〇	一	四七